

秋の防災訓練が行なわれる！！

さる、10月30日（日）つくば北消防署の協力をいただき、秋の防災訓練が行なわれました。今回は救急救命訓練が主体で「心肺蘇生法、AEDの取り扱い方」について指導を受けました。

つくば市教育委員会では、平成21年度より学校施設へのAEDの導入を進めており、平成21年度は小学校全校37校、平成23年度は市立幼稚園17校に配置しました。このような訓練を通してお互いの命の大切さ、家族を大切に思う意識が醸成されれば意義のある訓練ではないかと思えます。

今回は自治会、子供会あわせて48名のご参加をいただきました。ご協力に感謝申し上げます。



子供から年配者まで全員が訓練を体験しました。

《深谷市コミュニティガーデンを見学して！》

9月1日発行の花畑ニュースでご案内しましたが、さる10月16日（日）に㈱カスミが主催「コミュニティガーデンをつくろう！」の企画した深谷市バス見学に参加しました。

深谷市はねぎの町の印象が強かったのですが行って見て、驚かされ、大変感心させられました、

花と緑をベースに心やすらぐまちづくりの推進に力を入れており、深谷市全体を市民の手で「大きな庭」にしようという考えです。

市民がいろいろな形で「ガーデンシティふかやづくり」にボランティアとして取り組んでいます、深谷駅は建築物自体が東京駅を模した瀟洒なつくり、駅から階段を降りると市民ガーデンが配置され、駅からつながる町並みの中にも市民ボランティアが企画から工事にかかわったガーデン公園が点在している。

「深谷アダプトプログラム」の制度は公共用地を市民に貸し出し管理してもらう制度で、20数団体が市内で活動している。

深谷オープンガーデンが特徴で個人の庭を一般公開している、現在では80軒以上が公開され全国でも有数の規模となっている。

極め付きは緑の拠点「ふかや緑の王国」で自然の大切さや素晴らしさを再発見、自然と人間が共生できる街づくりを目指す施設で、もちろん市民ボランティアが2年間手付かずで荒れ果てた場所を開拓して建国したものです。

とにかく感動の1日でした、どうか機会があれば皆さんもお出かけしてください。



☆☆☆ 花畑に住んで・・・ ☆☆☆

山川 静枝（2丁目3班）

1983年の早春、私たち夫婦は日立から、息子夫婦は東京から花畑の地に同居することになりました。何しろ当時は数軒のお家だけ、当家の前は青桐の葉が繁る林、あとは一面初めて見る芝畑です。

夕方真っ赤な落日が林の間から見え、自然そのままの風景でした。人もあまり通りません、正直息子たちが帰るまでは淋しかった思い出があります。

大穂にはまだ公民館も無く、バスで吉沼公民館まで行き、好きな講座に入り、だんだんと友達も出てきました。これは良かったです。

それから何年かが過ぎ、豚と色々な店舗が多く出来て日る青桐の林にいた雉の親子は道路の真ん中に蛇が長くなっ

花畑は立派なきれいな街にを作り住むのがこの辺の若い人が同感だと思います。

私事です、赤ん坊だったれ添った夫も去年逝ってしま

花畑の方達はとてもやさしく私はこの地に来て良かったと思います。残る年月楽しく暮らしたいと思う今日此の頃です。



舎の跡地にカスミが出来、つぎつぎ常生活が便利になりました。あのどこに行ってしまったのでしょうか、ていてびっくりした事もありました。筑波の友が「花畑に家人の願いなのよ」と言っておりました。

孫娘も結婚をし、家を離れ、長年連い家族も少なくなってきましたが、て親切です。

11・12月のスケジュール

- ① 11月6日(日) 10:00～花壇の花植え(ひだまり公園、どんぐり公園)
- ② 11月6日(日) 8:00～大曾根小学校廃品回収日
- ③ 11月20日(日) 16:00～第2回餅つき大会実行委員会
- ④ 12月3日(土) 13:00～ボーリング大会(詳細未定)
- ⑤ 12月11日(日) 16:00～第3回餅つき大会実行委員会
- ⑥ 12月17日(日) 13:00～餅つき準備(有志)
- ⑦ 12月18日(日) 9:00～餅つき大会



“住環境を守る会からの報告”

花畑住環境を守る会では、花畑自治会に協力し、年々厳しくなっていると感じられる自然災害にどのように対処すればよいかを話し合っています。

ここ数年、気温、雨量など我々を取り巻く自然環境の変化が激しくなっていることが気になっていました。そこへ3.11の東北地方太平洋沖地震が発生しました。また、9月末には台風15号が日本列島を縦断し、台風12号の豪雨被害や東日本大震災の津波被害の被災地にさらなる被害をもたらしました。これらの大規模な災害は、被災地ばかりでなく、広範囲にわたって様々な影響を及ぼすことも明らかになりました。また、普段生活している環境で被災するばかりでなく、仕事や旅行など自宅を離れている場所で、地震、津波や台風などの被害にあい、様々な困難に出会った方も身近に増えてきました。

最近、次々と起こる自然災害は、従来の経験をはるかに上回る(想定外)ことがあります。被災による被害を最小限に抑えるためにはどのように行動すればよいのか、各自が自分でできること(自助)、そして地域の人々が協力することで可能となること(共助)などを話し合い、地域の安心安全に役立てようと活動しています。(守る会代表 小林)

《花畑ニュース11月号発行に当たって》

秋の防災訓練が皆さんのご協力が無事終了いたしました。ご協力いただいた北消防署の職員各位にも感謝です。

11月は文化祭の月で、つくば市では11月5、6日に色々な催しが予定されています。秋は読書週間が10月27日から始まっています。

山川さんは読書週間にぴったりのお方で、大穂交流センターの図書館の図書貸し出しカードにいちばん名前が多い方ではないかと思ひます。今回は20数年前のことを思い出して寄稿いただきました。ありがとうございました。

(向井 記)